2012年度日本不動産学会秋季全国大会
市民公開シンポジウム

九州の中心市街地活性化－広域連携とまちづくり

2011年3月の九州新幹線鹿児島ルートの全線開業から、約1年半が経過しました。九州新幹線全線開業は、九州域内の観光魅力施設を回る時間距離を減少させ、アクセッシビリティを高めることで、九州全域の魅力を全線開業前と比べて高めたといえます。実際、九州域外、なかでも、関西などからの広域の観光客の流入が増加したなどのプラスの効果が明らかになっています。とくに、鹿児島、熊本への効果は大きく、福岡でも九州域外からの集客増がみられます。

また、熊本市の政令指定都市移行にともない、九州域内に新幹線を介して3つの政令指定都市が大都市圏を形成する契機となりつつあります。北九州、福岡、熊本のみならず、大分、宮崎など、東九州を含めた九州全域の中心市街地が連携したまちづくりを模索し始めています。

本シンポジウムでは、これまで中心市街地内の回遊行動に着目した都市エクイティ研究をさらに進展させ、広域の人の動きをとらえつつ、どのような情報提供によって、九州域内、域外、さらには外国からの観光客を含め、九州域内の回遊性を高め、九州の再生、ひいては、日本の再生につなげていくか、を論点として取り上げ、広域の地域連携をともなった地域再生政策の実現のためには、新たな視点と新たな技術の導入が重要であることを、行政や経済界のリーダーを招いて議論いたします。

皆様お誘いの上、是非ご参加くださいますよう、お願い申し上げます。

2012年
10月27日（土）
14：00～17：20

福岡大学8号館
831教室
福岡市城南区七隈8-19-1

プログラム

14:00～14:05　開会挨拶　三橋博巳 日本不動産学会会長
14:05～14:15　来賓挨拶　小川洋 福岡県知事(予定)
14:15～14:55　基調講演　「中心市街地活性化の取り組み」
北九州市副市長、福岡市副市長、熊本市副市長
研究報告　FQBIC「新幹線全線開業で九州の人の流れはどう変化したか？」
15:00～17:20　パネルディスカッション
パネリスト：梅本和秀　北九州市副市長
渡邊正光　福岡市副市長
寺崎秀俊　熊本市副市長
横山典弘　内閣官房地域活性化統合事務局次長
本郷　譲　九州旅客鉄道常務取締役
博多まちづくり推進協議会会長
高崎繁行　西日本鉄道取締役 常務執行役員
We Love天神協議会理事長
斎藤参郎　福岡大学都市空間情報行動研究所所長
司　　会：横田恵美　週刊エコノミスト編集長
（敬称略・順不同）

18:00～20:00　懇親会（会場：中央図書館1階　陽だまり）【参加費：3,000円】

【参加申込み方法】
＊下記をご記入の上、FAXまたはメールでお申し込みください。
①参加希望イベント名「10月27日シンポジウム」、「10月27日懇親会」、「10月28日ワークショップ」　②参加者氏名　③勤務先または所属名、④連絡先（電話番号またはメールアドレス）
E-mail：jares@js4.so-net.ne.jp　FAX：03-5211-1425
※参加証はお送りいたしません。個人情報はシンポジウム以外には使用いたしません。

入場無料
事前申込制

主　催　社団法人日本不動産学会
共　催　北九州市、福岡市、熊本市、毎日新聞西部本社、福岡大学都市空間情報行動研究所（FQBIC）
後　援　内閣府、国土交通省、経済産業省、福岡県、社団法人九州経済連合会
協　賛（交渉中）　福岡県宅地建物取引業協会、福岡県不動産鑑定士協会、九州旅客鉄道、西日本鉄道
問い合わせ先　福岡大学都市空間情報行動研究所（FQBIC）電話：092-874-6827　FAX：092-874-6830

2012年度日本不動産学会秋季全国大会
市民公開ワークショップ

地域商業再生ーまちづくり戦略と広域地域連携ー

2012年
10月28日（日）
10：30～14：30

福岡大学病院新館
メディカルホール
福岡市城南区七隈7-45-1

入場無料
事前申込制

九州新幹線全線開業を契機に、九州内の県庁所在地の中心商店街に広域の地域連携の動きがあります。これまで、鹿児島ルート沿いの福岡、熊本、鹿児島では、すでに九州新幹線全線開業以前から、九州新幹線全線開業に向けて、連携組織が設立され、関西からの集客キャンペーンを協働して行うなどの動きがありました。九州新幹線全線開業後の関西からの集客については、新幹線のプラスの効果が、佐賀や長崎には及ぶものの、大分や宮崎では、効果が少ないなど、九州域内でも、微妙な違いがあります。

このような中で、大分、宮崎、北九州など東九州の中心商店街でも、福岡、熊本、鹿児島などとの連携の動きが出てきました。本ワークショップでは、九州内の主要な中心商店街の関係者が参集し、九州新幹線全線開業を契機として、九州域内での広域の人の流れにどのような変化が起こりつつあるのか、中心市街地間や主要な観光地間でどのような広域地域連携の試みがあるのかを報告します。とくに、これまでの中心市街地内の回遊行動に着目した都市エクイティ研究をさらに進展させ、広域の人の流れをとらえつつ、九州全域の中心市街地の再生を図っていくことが重要であることを議論します。さらに、中心市街地の再生に向けて、どのような戦略や組織が必要なのか？　現在、中心市街地がかかえている、まちづくりの戦略や組織、ファイナンスの課題などをとりあげ、まちづくり施策のPDCAサイクルを着実に実行できる政策評価機能の強化の必要性や技術についても議論します。

皆様お誘いの上、是非ご参加くださいますよう、お願い申し上げます。

10:30～12:00　第１部　福岡大学都市空間情報行動研究所研究報告ならびに各商店街プレゼン
参加団体　We Love 天神協議会（福岡市）
すきたい熊本協議会（熊本市）
We Love 天文館協議会（鹿児島市）
一般社団法人長崎サービスアンドディベロップメンツ(長崎市)
大分市・宮崎市中心商店街（予定）
コメンテーター　大石知広　中小企業庁経営支援部商業課　課長補佐
北詰恵一　関西大学環境都市工学部　准教授
石橋健一　名古屋産業大学　准教授
司会　山城興介　福岡大学都市空間情報行動研究所　ポストドクター

13:00～14:30　第２部　ラウンドテーブルディスカッション
参加者　We Love 天神協議会　代表
すきたい熊本協議会　代表
We Love 天文館協議会　代表
高橋孝次　一般社団法人長崎ｻｰﾋﾞｽｱﾝﾄﾞﾃﾞｨﾍﾞﾛｯﾌﾟﾒﾝﾂ代表理事
大石知広　中小企業庁経営支援部商業課　課長補佐
斎藤参郎　福岡大学都市空間情報行動研究所　所長
大分市・宮崎市中心商店街各代表（予定）
司会　西嶋　淳　大阪商業大学経済学部　教授

（敬称略・順不同）

【参加申込み方法】
＊下記をご記入の上、FAXまたはメールでお申し込みください。
①参加希望イベント名「10月27日シンポ」、「10月27日懇親会」、「10月28日ワークショップ」
②参加者氏名　③勤務先または所属名、④連絡先（電話番号またはメールアドレス）
E-mail：jares@js4.so-net.ne.jp　FAX：03-5211-1425
※参加証はお送りいたしません。個人情報はシンポジウム・ワークショップ以外には使用いたしません。

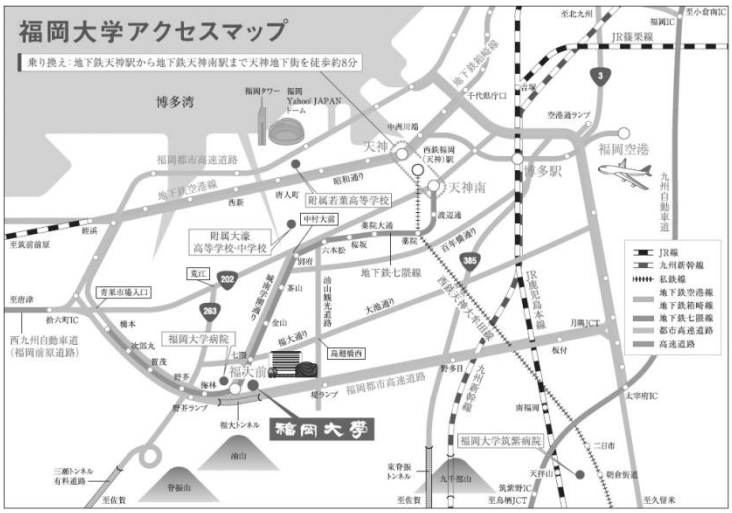
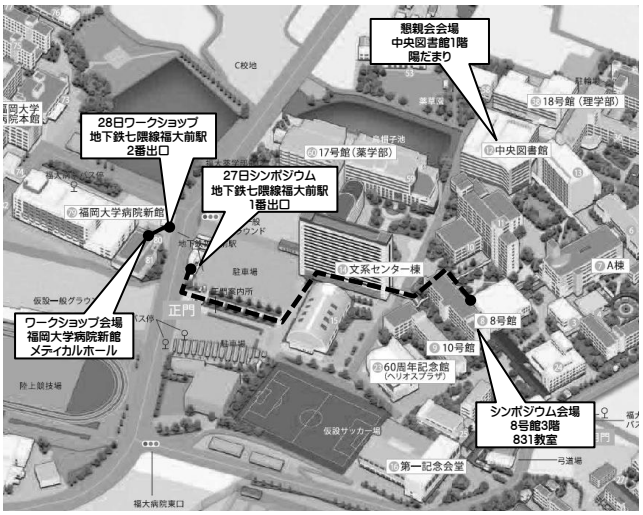
主　催　社団法人日本不動産学会
共　催　We Love 九州（We Love 天神協議会・すきたい熊本協議会・We Love 天文館協議会）、
福岡大学都市空間情報行動研究所（FQBIC）
問い合わせ先　福岡大学都市空間情報行動研究所（FQBIC）電話：092-874-6827　FAX：092-874-6830

FAXによるお申込みは　03-5211-1425　にご送信ください。

2012年度日本不動産学会秋季全国大会市民公開
シンポジウム・ワークショップ申込書

参加イベント（○を付けてください）	ふりがな お名前	勤務先または所属先	連絡先（電話番号又はメールアドレス）
1. 10月27日シンポ 2. 10月27日懇親会 3. 10月28日ワーク			
1. 10月27日シンポ 2. 10月27日懇親会 3. 10月28日ワーク			
1. 10月27日シンポ 2. 10月27日懇親会 3. 10月28日ワーク			
1. 10月27日シンポ 2. 10月27日懇親会 3. 10月28日ワーク			
1. 10月27日シンポ 2. 10月27日懇親会 3. 10月28日ワーク			

お申込み先（日本不動産学会事務局）

FAX：０３－５２１１－１４２５
メールアドレス：jares@js4.so-net.ne.jp

会場までのアクセス